

日本発ドイツ便り: 空から見たドイツ

突然ですが、飛行機ではどこに座りますか？ 窓側？それとも通路側でしょうか？私は絶対通路側。でもドイツ国内とかヨーロッパ内の短い(かつ昼間)フライトの時はよく窓側をリクエストします。意外と知られていないことですが、ドイツより日本の面積の方が広いのです。面積は、日本が 377,914 km² に対して、ドイツが 357,021 km² です。そこに日本の人口 127,288,419 人で、人口密度、337 人/km² に対し、ドイツは人口 82,167,000 人で人口密度 231 人/km²。日本の国土の約 70% は山間部。ということで空からみる風景はまったく違います。



なんというか、ただっ広くてずーっと畑が広がっている感じです。黄色いのは菜の花畑でしょうか？日本のように、景色のどこかに「山」が見えることがないのです。ただ以前から不思議に思っているのですが、電車からでも飛行機からでもこういった畑で誰かが作業している姿をみたことはほとんどないですね…。



ちょっと霧がかかっていますが、すっかりおなじみの大きな風力発電の風車(Windrad: ヴィンドラート)

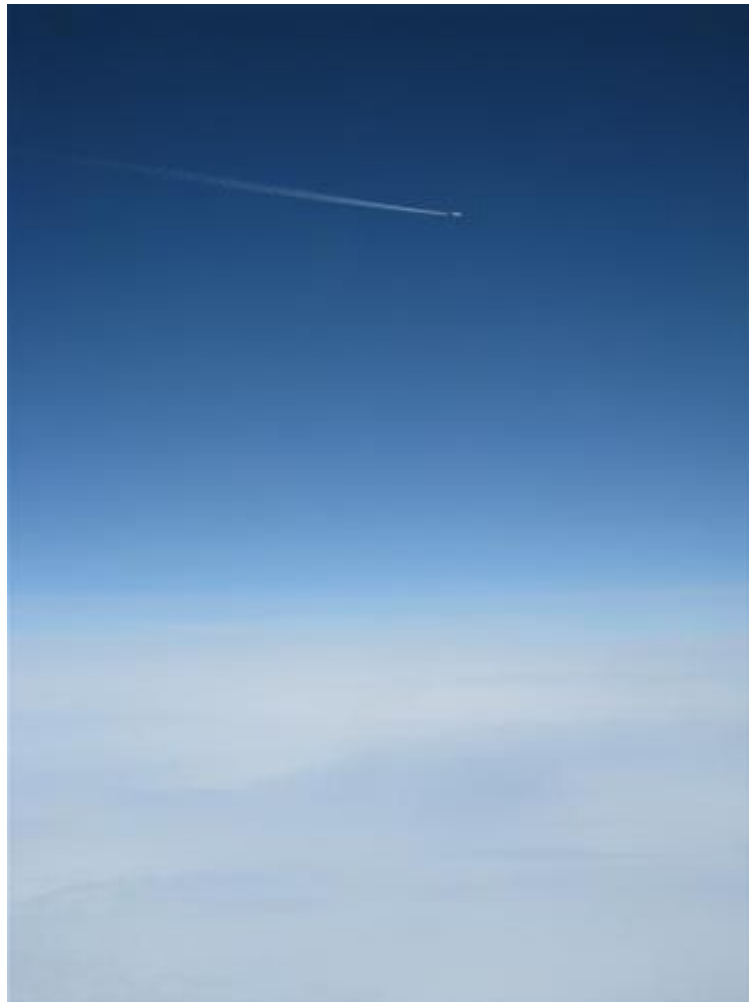
時々町が見えたり、河や湖が見えたり、森が見えたり。あとはきれいに整備された道路。どこまでも広々した、のどかな感じのドイツの風景です。

ドイツには 100 万人を超えるような大きな都市は数えるほどしかありません。ベルリン、ハンブルク、ミュンヘン、ケルン。くらいでしょうか？あとは大都会と思われている(唯一の高層ビルがある)フランクフルトも 70 万人程度。空から見るとところどころに大小の建物の塊があり、「ああそこはちょっと大きな町だな」とか「村かな？」という感じです。

北ドイツは本当にずーっと平地で、中部には広大な森や魔女伝説の残るハルツ山脈(といっても一番高い山が 1142m)あり、あとは南のドイツアルプスにちょっと険しい山脈があります。

ドイツで一番高い山は、Zugspitze(ツークシュピッツェ)。(ちなみにオーストリアで一番高いのは Großglockner: グロースグロックナー)で 3,798 メートルです。)

ドイツアルプスと聞くと、すごく高い山を想像する方も多いのですが、Zugspitze は 2,963 メートル。ちょうどオーストリアとの国境に位置します。



ある日のフライトにて…。ふと外を見ると、青い空にきれいな飛行機雲が。
お隣を飛ぶ飛行機が見えていました。どこに飛んでいくのかなあ？
ちょっと珍しいので 1 枚。

空から見たドイツと地理のお勉強(?)でした。©